

2025 年 6 月 26 日

TOPPAN ホールディングス株式会社

TOPPAN ホールディングス 印刷博物館 P&P ギャラリーで 「木活字の狂詩曲」展開催

TOPPAN ホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 CEO:磨 秀晴、以下 TOPPAN ホールディングス)が運営する、印刷博物館 P&P ギャラリーでは、7 月 19 日(土)より「木活字の狂詩曲」展を開催します。

今から約 200 年前、英国では産業革命とともに好景気に沸いたバイタリティーあふれる大変革の時代がありました。商業印刷分野も大きく変化し、広告媒体としていかに目立ち、訴求するかの目的で多くの装飾書体がつくられた百花繚乱の時代です。

本展では、その中でも 19 世紀初頭に出現し、瞬く間に消えていった木活字を取り上げます。当時の木活字とプレイビル(演劇用ビラ)を中心に、自由奔放で叙事的な内容を表現した楽曲である、狂詩曲(Rhapsody ラプソディー)に喩えて紹介します。

木活字の自由な魅力に触れ、その時代の空気を感じることで、現代を生きる私たちの日々を見つめ直します。



©TOPPAN Holdings Inc.

■ 開催概要

会期：2025 年 7 月 19 日(土)～9 月 21 日(日)

会場：印刷博物館 P&P ギャラリー

東京都文京区水道 1 丁目 3 番 3 号 TOPPAN 小石川本社ビル

開館時間：10:00～18:00

休館日：毎週月曜日(7 月 21 日、8 月 11 日、9 月 15 日は開館)、
7 月 22 日(火)、8 月 12 日(火)、9 月 16 日(火)

入場料：無料(印刷博物館地下展示室にご入場の際は入場料が必要です)

ウェブページ：<https://www.printing-museum.org/collection/exhibition/g20250608.php>

主催：TOPPAN ホールディングス株式会社 印刷博物館

■ 展示内容

・第1章 木活字って？ What is Wood Type?

木活字とはいったいどのようなもので、どのようにつくられたのか。木活字に使用される樹種やその部位、製造所や製造工程を紹介します。



デリトル社製の木活字



木活字組版

・第2章 名もなき者 Complete unknown

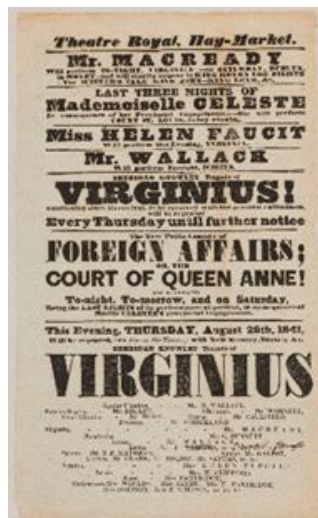
19 世紀中頃から多くの製造所によって多種多様な書体、ウェイト、サイズの木活字が乱造されるようになりました。それらの多くは書体名も与えられず、まさに「名もなき者」だったのです。



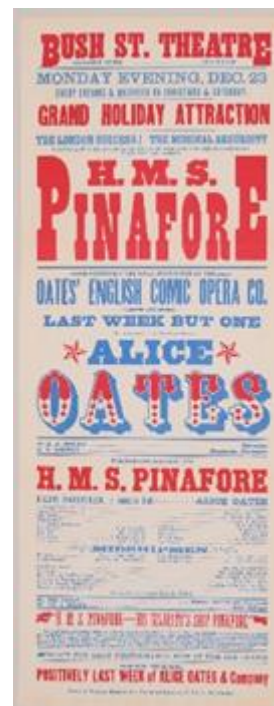
クロマティック書体の木活字(2 版)と印刷物

・第3章 劣等生の狂詩曲 Rhapsody of the Inferior

木活字は、商業印刷や広告の発展とともに、ビラなどの広告媒体に多用されるようになります。同時代、アーツ・アンド・クラフツ運動における美しさを追求した書物を優等生とするならば、プレイビルと呼ばれる演劇ビラなどの印刷物は、多様な書体を寄せ集めた劣等生ともいえます。しかしそこには、劣等生ならではの魅力もまた存在しています。華やかな装飾書体の木活字を、狂詩曲になぞらえて解説します。



英国のプレイビル
1841 年



米国のプレイビル
1878 年

第 4 章 木活字で創る Create with Wood Type!

1850 年代頃の印刷工房を再現し、印刷機や木活字、家具、活字ケース、道具、素材(木)を展示し、その場で実演・体験もできる空間を用意します。また、iPad でプレイビルなどをつくるインタラクティブコンテンツもお試しいただけます。



木活字でつくったトートバッグ



コロンビアン手引き印刷機

- * 印刷博物館は TOPPAN ホールディングス株式会社が創立 100 周年を記念し、2000 年に設立した公共文化施設です。
- * 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- * 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上